

平成25年度当初予算 (平成24年度3月補正予算含む)のポイント

～ 地域経済の浮揚 次代を担う人づくり
安全で安心して暮らせる地域をめざして ～



キラリ✧久留米

輝く、人・まち。

1. 予算の規模
2. 五つの重点施策
3. 予算の特色 ～ 主な充実ポイント ～
4. 新規事業
5. 財政状況
6. 予算の姿

1. 予算の規模

平成25年度一般会計当初予算規模は過去最大の 1,256 億 2 千万円、
平成24年度3月補正予算前倒し計上分を含めると約 1,341 億 6 千万円
～ 国の緊急経済対策15ヶ月予算に呼応した積極型予算 ～

平成25年度予算編成にあたっては、「人」「安心」「活力」を基本的視点
に、直面する社会・環境変化に対処すべく、子育て支援や教育の充実による
次代を担う人づくり、セーフコミュニティへの取り組みや災害対応力の強化
などによる安全・安心な市民生活の確保、都市の求心力づくりや定住促進に
向けた取り組みなど街の活力と賑わいの創出に努めました。

また、国の緊急経済対策を受け、久留米市においても地域の景気浮揚に寄
与する事業を平成24年度3月補正予算に前倒し計上し、平成25年度当初
予算においても、事業量の確保に努めました。さらに、これらの経済対策事
業を計上するにあたっては、国の交付金や地方債の活用など、効率的な財源
活用を図り、財政の健全化にも配慮しました。

平成25年度一般会計の当初予算及び平成24年度3月補正予算（前倒し
計上分のみ）の合計は、普通建設事業費の増加、扶助費の増加などから、前
年度比6.3%増の1,341 億 6 千万円と、地域経済の起爆剤となること
を目指し積極的な規模となりました。

区 分	平成25年度	平成24年度	増減	伸び率
一般会計当初予算	1,256 億 2 千万円	1,246 億 1 千万円	10 億 1 千万円	0.8%
当初・3月補正 (前倒し計上分)	1,341 億 6 千万円	1,261 億 5 千万円	80 億 1 千万円	6.3%
合 計				

●一般会計予算（当初・3月補正（前倒し計上分）合計）の主な増減要因

国の緊急経済対策に伴う予算前倒し計上による普通建設事業費の増加	64 億 8 千万円
生活保護の受給者や保育所入所児童の増加などによる扶助費の増加	14 億 8 千万円
保育士処遇改善臨時特例事業費補助金の新設などによる補助費等の増加	4 億 2 千万円
中小企業制度融資にかかる貸付件数の減などによる貸付金の減少	- 9 億 8 千万円

●地方財政対策の規模

- ・ 地方財政対策 81 兆 9,100 億円程度 前年度比 0.1%程度増

2. 五つの重点施策

(1) 子育て支援や教育などの人づくり、人権の尊重

～乳幼児等医療の充実、保育所の待機児童ゼロ、学力の向上などを目指して～

「一人ひとりを大切にしたい人本位のまちづくり」を基本的視点として、子育て安心のまち、教育安心のまちを目指し、「次代を担う人づくり」を推進します。

具体的には、子育て安心への取り組みとして、通院に係る医療費助成を拡充し、子育てしやすい環境づくりを推進するとともに、待機児童ゼロに向け定員増を行う私立保育所や認定こども園への支援、公立保育所や学童保育所の整備に取り組むことなどにより、総合的な子育て支援策の充実を図ります。

また、教育安心への取り組みとして、少人数授業の実施、学習習慣の定着に向けた支援の拡充、通級指導教室の増設やスクールカウンセラーの派遣充実などにより、学力の向上や不登校の解消を図ります。

また、文化芸術振興の取り組みとして、市民の皆さんに日常的に文化芸術に触れる機会を提供するとともに、石橋文化ホール・文化会館の耐震補強及びバリアフリー化等の工事を行います。

人権が守られるまちの取り組みとして、DV防止の啓発やDV被害者に対する支援を充実するほか、児童虐待対策の強化を図ります。

さらには、非行などの問題を抱える青少年への支援についても、充実を図ります。

○ 主な新規・拡充事業など（次ページに続きます）

（単位：千円）

事業名	款 項 目	当初	3月補正	計
○子育て安心のまち				
くるめ子ども・子育てプラン推進事業 《拡充》	3 2 1	4,508		4,508
私立保育所等助成・整備事業	3 2 1	909,840		909,840
保育士処遇改善臨時特例事業費補助金 【新規】	〃	140,605		140,605
保育士・保育所支援センター開設等事業 【新規】	〃	3,479		3,479
公立保育所整備事業（犬塚保育園）	3 2 4	187,092		187,092
学童保育所整備・運営事業	〃	399,105		399,105
乳幼児等医療費助成事業 《拡充》	3 2 5	927,613		927,613

事業名	款 項 目	当初	3月補正	計
○教育安心のまち				
「くるめ学」副読本改訂事業 【新規】	10 1 2	910		910
生徒指導助手の活用事業 《拡充》	10 2 1	12,488		12,488
学校施設維持管理・長寿命化事業	10 2 1 など	616,705	1,145,896	1,762,601
心の教育推進事業（スクールカウンセラー派遣） 《拡充》	10 2 2 など	22,655		22,655
少人数授業の実施（小3・4年、中1年）	〃	51,617		51,617
学習習慣定着支援事業 《拡充》	〃	6,570		6,570
通級指導教室充実事業	10 2 2 など	13,482		13,482
学校施設整備事業	10 2 3 など	373,843	886,367	1,260,210
適応指導教室充実事業 《拡充》	10 3 2	22,668		22,668
小中連携教育推進コーディネーター活用事業	〃	5,675		5,675
中学校生徒指導充実事業（専任生徒指導教員の配置）	〃	15,902		15,902
○文化芸術が息づくまち				
石橋文化ホール・文化会館改修事業 【新規】	10 6 1	246,513		246,513
筑後国府跡歴史公園整備事業	10 6 1	216,274		216,274
耳納山麓自然と歴史の森公園整備事業	10 6 1	123,470		123,470
○人権が守られるまち				
DV防止啓発事業 《拡充》	2 1 16	1,316		1,316
DV対策支援事業 《拡充》	3 1 1	1,600		1,600
児童虐待対策事業	3 2 1	3,528		3,528
○その他				
青少年の居場所づくり事業 《拡充》	3 2 7	6,491		6,491

(2) 医療、福祉など安心できる地域づくり

～健康で安全に暮らせるまち、市民との協働が輝くまちを目指して～

医療、福祉、防災対策、市民活動活性化などの施策の充実を図り、みんなで安全に取り組むまち、市民との協働がみえるまちを目指します。

具体的には、久留米赤十字会館プール設備改修への支援、がん予防や生活習慣病予防などの健康増進などに加え、精神障害者等の居場所・憩いの場としてのオープンスペースの運営支援や孤立防止に向けた見守りネットワークの推進など、健康・医療・福祉の充実を図ります。

安全で災害に強いまちとして、街頭防犯カメラや防犯灯設置の充実、セーフコミュニティの推進、防災対策の強化、学校周辺の安全対策などを行い、安心できる地域づくりに努めます。

環境政策先進のまちとして、低炭素社会・循環型社会の構築のため、環境負荷低減の取り組みを進めるとともに、北部一般廃棄物処理施設の計画的な整備を図ります。

また、キラリ輝く市民活動活性化補助金や、校区コミュニティ活動などへの支援の充実など、市民との協働によるまちづくりを推進します。

○ 主な新規・拡充事業など(次のページに続きます)

(単位：千円)

事業名	款 項 目	当初	3月補正	計
○健康・医療安心のまち				
健康久留米21事業	4 1 1	10,001		10,001
久留米赤十字会館プール設備改修事業費補助金 【新規】	〃	5,000		5,000
予防接種事業	4 1 2	919,940		919,940
健康増進事業 《拡充》	〃	617,059		617,059
○福祉充実のまち				
見守りネットワーク推進事業 【新規】	3 1 1	1,208		1,208
障害程度区分認定事業 《拡充》	〃	24,962		24,962
障害者福祉施設整備促進事業	〃	400,096		400,096
オープンスペース支援補助金 【新規】	〃	1,000		1,000
保護世帯就労・就学等支援事業 《拡充》	3 3 1	29,862		29,862
自殺対策事業	4 1 1	3,376		3,376
総合交通ネットワーク事業	8 4 1	79,947		79,947

事業名	款 項 目	当初	3月補正	計
○みんなで安全に取り組むまち				
街頭防犯カメラ設置事業	《拡充》 2 1 19	6,118	5,400	11,518
セーフコミュニティ推進事業	〃	16,857		16,857
防犯灯設置推進事業	《拡充》 4 3 1	71,687		71,687
通学路等安全対策事業	《拡充》 8 2 3 など	109,795	61,150	170,945
○災害に強いまち				
市民センター整備事業（多目的広場整備）	2 1 9	47,736		47,736
災害時要援護者支援プラン推進事業	《拡充》 3 1 1	1,818		1,818
公共施設耐震改修等事業 ※	3 2 4 など	141,040	29,364	170,404
防災対策強化事業	8 1 1 など	145,327	7,597	152,924
防災基盤施設整備事業	8 1 1	86,707		86,707
耐震改修促進事業	8 1 2	26,274		26,274
公営住宅等建替事業（8団地）	8 5 2	1,624,464	651,300	2,275,764
消防団格納庫整備事業	9 1 3	79,969	20,852	100,821
○環境政策先進のまち				
ごみ減量・分別リサイクル推進事業	《拡充》 4 2 2	1,038,195		1,038,195
北部一般廃棄物処理施設建設事業	4 2 4	380,478		380,478
環境負荷低減行動推進事業	《拡充》 4 3 1	44,604		44,604
○市民との協働がみえるまち				
市民活動サポートセンター運営事業	2 1 19	29,481		29,481
キラリ輝く市民活動活性化事業	〃	50,396		50,396
校区コミュニティ組織運営費補助事業	〃	495,360		495,360
校区コミュニティセンター等建築費補助事業	〃	126,908	656,931	783,839
自治会活動振興事業	《拡充》 〃	2,327		2,327
○その他				
野良猫の不妊去勢手術助成	【新規】 4 1 2	500		500
全国高等学校総合体育大会補助金	【新規】 10 7 1	13,117		13,117
田主丸多目的グラウンド駐車場整備事業	10 7 2	2,253	17,624	19,877
竹野基盤整備地内運動公園整備事業	〃	257,345	302,337	559,682
北野地域体育施設整備事業	〃	105	97,210	97,315
山本多目的運動公園整備事業	〃		23,512	23,512

※公共施設耐震改修等事業には、石橋文化ホール・文化会館改修事業のうち耐震補強工事等を含む。

(3) 農・商・工業の元気づくり

～商工業が元気なまち、農業の魅力があるまちを目指して～

地域産業の再生・活性化による経済活力の向上に向け、事業者・経済団体等と連携した産業振興策を展開します。特に、農業については、これまで取り組んできた担い手育成や農産物の販売力強化に引き続き取り組むとともに、基本となる生産基盤の強化、優良農地の確保等に力点を置き、持続可能な農業への構造転換を図ります。

具体的には、商工業が元気なまちへの取り組みとして、地域商業活性化のための商品券発行支援や買物支援の調査研究、産業技術振興のための基金積立や補助金の新設、産業振興奨励策による市内への企業立地誘導など、市内中小企業の出荷額・販売額の増を目指すとともに、雇用の創出・確保を図ります。

また、農業の魅力があるまちへの取り組みとして、多様な担い手の育成や高収益型園芸農業等の継続した事業推進に加え、新たな農業振興地域整備計画の策定、柿の新品種への改植支援策の創設などにより、農業産出額の増を目指します。

○主な新規・拡充事業など

(単位:千円)

事業名	款 項 目	当初	3月補正	計
○商工業が元気なまち				
女性労働者の活躍促進事業	5 1 1	1,013		1,013
商品券発行事業費補助金	7 1 2	112,000		112,000
中小企業経営改善支援事業 【新規】	〃	816		816
買物支援調査研究事業 【新規】	〃	4,800		4,800
産業振興奨励金	〃	300,451		300,451
グリーンアジア国際戦略総合特区事業推進交付金 【新規】	〃	114,032		114,032
産業技術振興事業費補助金 【新規】	〃	24,000		24,000
産業技術振興基金積立金 【新規】	〃	210,000		210,000
○農業の魅力があるまち				
多様な担い手育成事業 《拡充》	6 1 3	74,978		74,978
担い手等法人化支援事業	〃	56,000		56,000
地域特産物普及推進対策事業 《拡充》	〃	6,378		6,378
園芸農業等総合対策事業	〃	413,755		413,755
農業振興地域整備計画策定事業 【新規】	〃	12,317		12,317
スローフード全国大会事業費補助金 【新規】	〃	2,000		2,000
農村総合整備事業	6 1 5	191,282	51,625	242,907
農地防災事業 《拡充》	〃	91,380	1,620	93,000
生産基盤総合整備事業	6 1 7	148,345	79,713	228,058
有害鳥獣広域防除対策事業 《拡充》	6 2 2	11,764		11,764

(4) 賑わいづくりや広域求心力づくり

～久留米の魅力向上と都市ブランドの確立を目指して～

観光の振興や都市ブランドの確立を図り、定住促進を意識した久留米の魅力の磨き上げとその発信を進めるとともに、街なかの再生による賑わいづくりを進めます。

具体的には、定住促進を図るためのウェルカムキャンペーンやプロモーション事業等に取り組むとともに、市民との協働によるみどりの里づくり事業や地域密着観光事業を推進します。

また、県南の中核都市としての求心力を象徴する(仮称)総合都市プラザ整備をはじめ、都心部商業活性化への支援を行うことなどにより、民間事業者と行政が一体となって、賑わいのある都市づくりを進めます。

さらに、街路事業の推進、住区基幹公園整備への取り組みなどにより、充実した社会基盤の整備を進めます。

○ 主な新規・拡充事業など

(単位:千円)

事業名	款 項 目	当初	3月補正	計
○観光・コンベンション、国際交流のまち				
くるめの魅力向上推進事業	2 1 19	22,266		22,266
みどりの里づくり事業 ((仮称) 世界のツバキ館整備、散策ルートづくり)	6 1 3	22,085	190,940	213,025
国際観光振興事業 《拡充》	7 1 4	1,450		1,450
地域密着観光事業 《拡充》	〃	7,553		7,553
城島酒蔵びらき開催費補助金 《拡充》	〃	8,919		8,919
からくり儀右衛門展開催費補助金 【新規】	10 6 1	24,875		24,875
○賑わいのあるまち				
定住促進事業	2 1 19	23,622		23,622
都心部商業活性化事業	7 1 2	9,952	20,961	30,913
(仮称) 総合都市プラザ機運醸成事業 【新規】	10 6 1	34,436		34,436
(仮称) 総合都市プラザ整備事業 (全体)	10 6 10 など	4,653,805	1,483,156	6,136,961
○社会基盤の充実したまち				
公園土木管理事務所整備事業 【新規】	8 1 1	70,975	4,061	75,036
地域公共交通利用環境整備事業 【新規】	8 4 1	15,000		15,000
街路 (東合川野伏間線、JR久留米駅周辺整備等)	8 4 3	1,362,938	1,271,400	2,634,338
住区基幹公園整備事業 《拡充》	8 4 4	243,110	7,357	250,467
花とみどりの景観整備事業 《拡充》	8 4 5	8,372		8,372

（５）行財政改革による質の高い市役所づくり

～選択と集中の徹底、行政の効率化と市民サービスの質の向上を目指して～

将来にわたり持続可能な財政構造を確立するため、「行政改革行動計画」に基づく事務事業の見直しを行い、事業の選択と集中を徹底し、歳出の削減を図ります。

具体的には、情報処理システムの効率化、収納率向上対策に取り組むことなどにより、行政の効率化と市民サービスの質の向上を目指します。

○主な新規・拡充事業など

（単位：千円）

事業名	款 項 目	当初	3月補正	計
情報処理システム全体最適化事業	2 1 12	319,110		319,110
収納率向上対策事業	2 2 2	14,545		14,545

3. 予算の特色 ～ 主な充実ポイント ～

1. 「安心」の視点から

～安全・安心な市民生活へ向けた防災・減災、防犯対策

昨年7月の九州北部豪雨災害や東日本大震災の教訓を生かし、災害対応力の向上を目指すため、防災・減災対策を一段と強化します。

具体的には、災害情報等の伝達手段や避難所備蓄品の充実、公共インフラの強靱化、学校施設やその他の公共施設の耐震化、市営老朽木造住宅の建て替えなど、ソフト・ハードの両面からの防災・減災への取り組みを拡充します。

また、市民や団体・組織等と行政が力をあわせ、セーフコミュニティ認証を取得し、「安心して生活できる安全なまちづくり」を推進します。

具体的には、道路の幅員が狭く、児童と車が輻輳するような危険な通学路の安全対策への取り組みをスピードアップし、犯罪抑止の観点から、駅前など不特定多数の人が訪れる箇所等への街頭防犯カメラの設置などを充実します。

(1) 災害対応力の向上

①防災対策の強化

【市の防災対策の点検・検証を踏まえ、防災対策を強化】

市の防災対策の点検・検証を踏まえ、情報伝達手段や備蓄品などを充実

予算 239,631千円

- ・ 災害ボランティアセンター開設への備え
防災士の養成、災害対応用備品・消耗品の整備など
- ・ 避難所施設の整備
非常用電源の整備
- ・ 本部機能の強化
災害情報集約システム、現場映像伝送システムの整備など
- ・ 情報伝達の充実・強化
防災行政無線の増設、緊急告知FMラジオの配布拡大など
- ・ 避難訓練や職員水防訓練の強化
訓練用備品・消耗品の整備など
- ・ 備蓄品の充実
避難所備蓄品や非常用食糧の充実
- ・ 防災基盤施設整備
防災活動広場の整備

※予算は平成25年度当初予算及び平成24年度3月補正前倒し分の合計額（以降、同様）

②道路・橋りょう・河川など、公共インフラの安全・防災対策

【安全・安心な暮らしを支える公共インフラの強靱化を推進】

地下道の点検・補修や橋りょうの耐震化、新たな河川排水路の整備など、公共インフラの安全・防災対策を推進

予算 1, 811, 059千円

25年度に着手する主なインフラ安全・防災対策事業

- ・ 梅林寺地下道補修（設計、補修工事）【新規】
- ・ 長門石橋耐震補強工事【新規】
- ・ 隈山橋架替（予備設計）、合川橋長寿命化（詳細設計）
- ・ 灰塚排水路バイパス整備工事【新規】
- ・ 農地防災事業（クリーク防災事業、ため池整備など）

③学校施設の耐震化

【全小中特別支援学校の耐震化完了】

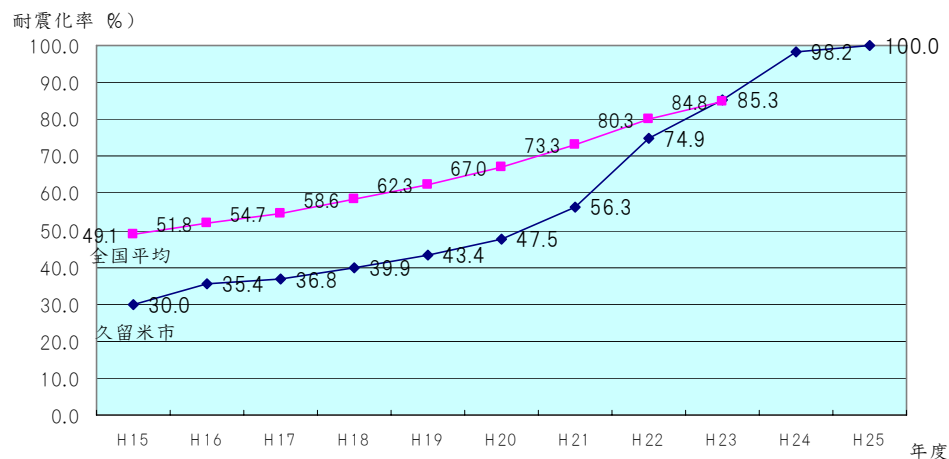
児童・生徒の安全・安心な教育環境を確保するため、学校施設を耐震化

予算 234, 071千円

12棟（小：2、中：3、特：2、高：5）の耐震化工事
⇒ 市内全小中特別支援学校の耐震化完了
高等学校の耐震化率も84.6%に到達

◆小中学校の耐震化率の推移

	平成22年度末 耐震化率	平成23年度末 耐震化率	平成24年度末 耐震化率
久留米市	74.9%	85.3%	98.2%
福岡県平均	76.5%	84.3%	—
全国平均	80.3%	84.8%	—



④公共施設の耐震化、老朽化対策

【H24年度末に達成する耐震改修促進計画に定める数値目標

「平成27年度までに特定建築物の耐震化率90%」をさらに進捗

多くの市民が集まり、災害時には避難所としても活用される公共施設の耐震化や外壁・防水などの老朽化対策を推進



※H24・25予算は、それぞれ当該年度当初予算及び前年度3月補正前倒し分の合計額

(以降、同様)

25年度に着手する主な改修事業

- ・ 石橋文化ホール・文化会館【新規】
耐震補強、外壁・防水改修、バリアフリー化
- ・ 久留米市野球場
耐震補強、外壁・防水改修
- ・ 田主丸勤労青少年ホーム
耐震補強、外壁・防水改修

⑤市営老朽木造住宅の解消

【市営老朽木造住宅を集約する団地の建設に100%着手】

集約化による効率的・効果的な市営住宅建替により、耐用年限を超過した市営老朽木造住宅を解消

予算 2, 275, 764千円

①移転完了後の市営老朽木造住宅を解体

- ・ 暁住宅 No.6 棟 (～H24) 64戸<H25入居>
- ・ 北崎住宅No.1 棟 (～H24) 30戸<H24入居>

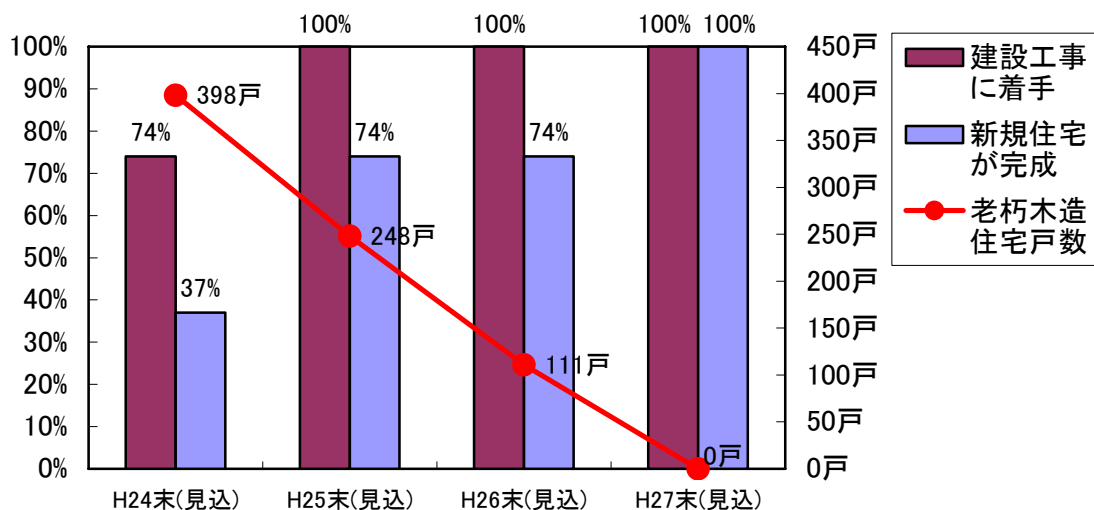
②工事完成後、入居者移転を開始

- ・ 青木団地No.2 棟 (～H25) 16戸<H25入居>
- ・ 部京住宅No.2 棟 (～H25) 15戸<H25入居>
- ・ 寺山住宅No.1 棟 (～H25) 30戸<H25入居>
- ・ 合川住宅No.1 棟 (～H25) 50戸<H25入居>
- ・ 福光団地No.1 棟 (～H25) 50戸<H25入居>

③建設工事に着手

- ・ 福光団地No.2 棟 (～H27) 44戸<H27入居>
- ・ 大善寺団地No.7・8 棟 (～H27) 110戸<H27入居>

◆市営老朽木造住宅の解消にむけての事業進捗状況



(2) 安全なまちづくり、防犯対策の強化

①セーフコミュニティの推進

【H25年12月にセーフコミュニティ認証を取得見込み】

市民、地域コミュニティ組織、行政、関係機関などが連携・協働して、けがや事故の予防を目指すセーフコミュニティ活動を推進

25年度に取り組む主なセーフコミュニティ関連の重点事業

- ・ 交通安全関連団体助成事業
事故危険箇所マップの作成、自転車安全利用キャンペーンなど
- ・ 児童虐待対策事業
子ども見守り地域ネットワークの構築など
- ・ 学校周辺の安全対策（後述）
- ・ 防犯対策の強化（後述）
- ・ 学校現場での相談体制等の充実
スクールカウンセラーの配置、命を大切にする教育など
- ・ 防災対策の強化（前述）

②学校周辺の安全対策

【通学路の安全対策を大幅にスピードアップ！】

児童の交通事故防止のため、小学校周辺の通学路等に安全な歩行空間を確保

予算 170,945千円

- ・ 学校周辺通学路路側帯カラー舗装 13校
⇒H25年度末安全対策事業進捗率 57%（26／46校）
- ・ 通学路の緊急合同点検箇所の整備 23箇所
- ・ 宮ノ陣小学校通学路整備
- ・ 白山ガード改良
- ・ ゾーン30整備

H24予算
29,895千円

約5.7倍！

H25予算
170,945千円

③防犯対策の強化

【街頭防犯カメラ設置箇所や防犯灯の設置補助を拡大】

市民の安心な暮らしを確保するため、犯罪抑止効果の高い防犯カメラの設置と自治会等への防犯灯設置補助を拡大

予算

- ・ 街頭防犯カメラの設置 11,518千円
4箇所24台のカメラを、不特定多数の人が訪れる箇所に設置
※ 既設箇所 文化街地区（6台）
- ・ 防犯灯の設置推進 71,687千円
自治会などが行う防犯灯の設置・更新に対する補助
※ 補助金額を昨年度比8%増加

2. 「活力」の視点から

～地域経済の浮揚へ向けた積極的な経済対策

長引く円高・デフレ不況からの脱却と地域経済の再生を目指し、地域産業の活性化策を充実します。

具体的には、商工業の振興策として、グリーンアジア国際戦略総合特区の指定区域で、企業の生産・研究開発等に係る設備投資を促進するための交付金や、久留米市産業技術振興基金の活用による、新技術や新製品の開発を支援するための補助金を新設します。

農業振興策としては、長期的展望に立った新たな農業振興地域整備計画の策定、国・県事業等の積極的活用による担い手育成、園芸農業等の振興を積極的に行います。

また、公営住宅の建て替え、学校施設や道路の整備や維持管理など、市民生活に直結し、安全で安心な暮らしの実現や地場企業の受注機会の増加に繋がるような公共事業について、予算配分の重点化を図るとともに、予算を前倒して計上します。

さらには、雇用状況の改善に向け、県の基金を活用した緊急雇用創出事業を実施します。

(1) 地域産業の活性化

【地域でがんばる農商工業をバックアップ】

①商工業の活性化

25年度に取り組む主な商工業振興策

- ・ 商品券発行事業費補助金
商工団体が発行する商品券のプレミアム分に対する一部補助
- ・ グリーンアジア国際戦略総合特区事業推進交付金【新規】
同特区事業として認定された企業の生産・研究開発等に係る設備投資支援
- ・ 産業技術振興事業費補助金【新規】
オープン・ラボの機能充実やテクニカルコーディネータの設置に係る補助

②農業の活性化

25年度に取り組む主な農業振興策

- ・ 農業振興地域整備計画変更事業【新規】
優良農地の確保や計画的な農業振興のための整備に向け、新たな計画を策定
- ・ 国県事業等を活用した担い手の育成
青年就農給付金、水田農業経営力強化事業費補助金
- ・ 生産基盤整備事業
耳納山麓地域畑地かんがい事業概要調査など
- ・ 園芸農業等の振興
活力ある高収益型園芸産地育成事業費補助金、
種無し甘柿「秋王」への改植支援【新規】など

(2) 必要な公共工事の前倒し実施

【国の緊急経済対策に呼応し、公共工事の実施をスピードアップ】

国の緊急経済対策等に対応するため、市民生活に密着した真に必要な公共事業を予算に前倒し計上し、各種の行政課題の解決への取り組みを加速

○普通建設費の状況



○工事請負費の状況



(3) 雇用の創出

【緊急雇用創出事業により、66人の新規雇用の場を創出】

依然として厳しい状況にある市内の雇用状況の改善に向け、県の基金を活用し、9事業、総額6千7百万円の雇用対策事業を実施

25年度に取り組む主な緊急雇用創出事業

- ・ 若年未就職者就労体験事業
若年未就職者向けに、就職に向けた研修及び就労体験を実施
- ・ 長期離職者再就職支援事業
長期離職者向けに、再就職に向けた研修及び就労体験を実施
- ・ 公共施設劣化調査事業
失業者を雇用するなどし、公共施設の劣化状況の調査やデータ整理を実施

3. 「人」の視点から

～未来を担う人づくり、医療、福祉の充実

次代を担う子どもの健やかな成長を支える施策や子育て世代への支援策、教育委員会と連携した確かな学力の定着を目指す施策や学ぶ環境の整備を充実し、「全国トップクラスの子育てしやすいまち」を目指します。

また、積極的な健康づくり事業を推進するとともに、福祉の窓口の充実や関係機関等との連携により、きめ細かな相談・支援体制を整備し、「人本位のまちづくり」を目指します。

具体的には、子育ての面では、通院に係る医療費公費負担制度の小学3年生までの拡充、保育所の施設整備に対する助成や潜在保育士の活用による保育所の定員数の増、学童保育所の受け入れ態勢の拡充を行います。

教育の面では、少人数授業の実施や放課後に地域の学生やボランティアと協働で行う学習習慣定着支援事業、不登校対応のための中学校校内適応指導教室など、これまでも力を入れてきた施策について、引き続き充実するとともに、施設の改築や長寿命化、トイレのドライ化など、学校施設の安全対策や学習環境の改善についても拡充します。

また、医療・福祉の面では、胃がん検診の受診率向上策などががん検診の拡充や、保健・健康づくりの身近な拠点となる南部保健センターの開館・運営などに取り組むとともに、精神障害者等の居場所や憩い・支えあいの場となるオープンスペースの運営支援や、地域の高齢者などの孤立防止を図る「見守りネットワーク」の構築などに新たに取り組めます。

(1) 子育て支援の充実

①乳幼児等医療費助成の拡大

【九州の中核市、県内市ではトップクラスの医療費助成へ】

これまで…

乳幼児等の通院に係る医療費助成・・・就学前まで

乳幼児等の入院に係る医療費助成・・・小学6年生まで

H25年10月より…

乳幼児等の通院に係る医療費助成・・・小学3年生まで

乳幼児等の入院に係る医療費助成・・・小学6年生まで

H25年度予算 927,613千円

(今回の拡充分：46,495千円)

(※通年ベース：139,485千円)

②保育所待機児童の解消

【ソフト、ハードの両面からの対応により、待機児童ゼロの体制づくり】

○保育士確保による受け入れ態勢の充実

保育士の処遇改善費の助成や潜在保育士の活用を図る窓口を設置

予算

- ・ 保育士処遇改善臨時特例事業 140,605千円【新規】
保育士の処遇改善のための補助金を加算
- ・ 保育士・保育所支援センター開設等事業 3,479千円【新規】
市内に潜在保育士の掘り起こしや、保育士を募集している保育所の情報提供窓口を設置

○施設整備による受け入れ体制の充実

保育所施設の増改築や認定こども園の新設に対し、経費の一部を助成

予算 390,497千円

- ・ 保育所3園
わかぐさ保育園（10人増）、保育所草康園（10人増）、竹野保育所（大規模修繕）
- ・ 幼稚園型認定こども園
久留米天使幼稚園（30人増）

※（ ）内の数字は定員数の増

◆定員増対策の推移

（単位：人）

要因	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度 （計画）		平成26年度 （予定）
	4月	年度末	4月	年度末	4月	年度末	4月	年度末	4月
定員数	7,340		7,600		7,845		8,125		8,200程度
既存保育所整備による定員増		110		60		220		20	
新規保育所認可による定員増				100		60			
認定こども園（既存幼稚園）の活用		150						55	
その他（既存保育所の定員の増減）				85				程度	

③学童保育所施設の充実

【H24 年度に引き続き、学童保育所の待機児童ゼロを維持】

学童保育所への入所率の増加に対応し、受け入れ体制を充実

予算

- ・安武校区（増築） 19,200千円
1クラブ50人⇒2クラブ90人（25年度入所見込75人）
 - ・合川校区（増築） 23,180千円
4クラブ170人⇒5クラブ220人（25年度入所見込199人）
- ※ H25 年度に待機児童発生の恐れのある2校区を増築

H24 年度末：67クラブ3,520人

⇒ 整備完了後：69クラブ3,610人

適正規模校区数 41／44校区

(2) 確かな学力の定着と教育環境の整備

◇確かな学力の定着

①少人数授業の実施

【小学2年生までの少人数学級に加え、 市独自に小学3、4年生及び中学1年生で少人数授業を実施】

児童・生徒へのきめ細かな授業体制を確保するために、少人数授業を実施

予算 51,617千円

○ 小学校：3,4年生 非常勤講師13人

○ 中学校：1年生 非常勤講師13人

※ 1学級の児童生徒数が35人を超える場合に、非常勤講師を配置し、35人以下の少人数授業を行う

②学習習慣定着支援事業

【学習支援ボランティアを全小中学校に派遣】

児童・生徒に自学自習の習慣を定着させるために、学習ボランティアを派遣

予算 6,570千円

○ 小学校：46校 ボランティア数 150人

○ 中学校：17校 ボランティア数 60人

※ 学習支援ボランティアは、大学生や地域のボランティアを活用

③生徒指導サポーターの充実

【生徒指導サポーターの配置校を15校に拡大】

不登校傾向や不登校等の児童を支援するため、生徒指導サポーターを配置

予算 12,488千円

○ 生徒指導サポーター 15校分（7校分の拡充）

※既配置小学校（荘島、金丸、東国分、南、山川、上津、青峰、津福）

④中学校適応指導教室の充実

【中学校適応指導教室の設置校を11校に拡大】

校内に不登校傾向や不登校の生徒の居場所を確保し、教室復帰を支援

予算 22,668千円

○ 指導員 11校分 23人（7校分 14人の拡充）

※既設置中学校（諏訪、田主丸、三潞、城島）

◇教育環境の整備

⑤学校改築事業

【耐震化から改築・長寿命化へシフト】

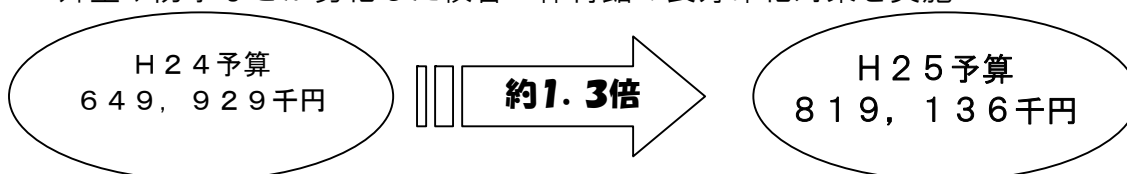
学校施設耐震化の完了後を見据え、老朽化した学校施設の改築に着手

予算 100,000千円
日吉小・屏水中改築の設計

⑥校舎等長寿命化事業

【耐震化から改築・長寿命化へシフト】

外壁や防水などが劣化した校舎・体育館の長寿命化対策を実施



⑦その他環境の整備

○トイレ改修事業

【トイレ整備を大幅にスピードアップ！】

老朽化したトイレを、衛生的で利用しやすいドライ式トイレに改修



○プール改築事業

【全ての学校にフルろ過機設置完了】

衛生的なろ過機付きプールに改築

予算 114,142千円
大橋小プールの設計・工事

○太陽光パネル設置事業

【全中学校、特別支援学校に太陽光パネル設置完了 小学校も残わずに】

環境教育の充実のため、校舎屋上に太陽光パネルを設置

予算 118,250千円
5校（荘島小・草野小・安武小・犬塚小・田主丸中）の設計・工事
⇒ 太陽光パネル設置校は60／66校に
※未設置校（久商、南筑、東国分小、山本小、船越小、日吉小（改築予定））

(3) 医療・福祉の充実

①健康診査の拡充

【胃がん検診にリスク検査を導入 子宮頸がん検診なども拡充】

市民の健康保持や向上のため、疾病の早期発見のための各種検診等を実施

予算 617,059千円

25年度に拡充・制度変更する主な検診項目

- ・ 胃がん検診
リスク検査の導入【新規】
- ・ 子宮頸がん検診
HPV（ヒトパピローマウイルス）検査の導入
- ・ 生活習慣病予防健診
集団健診の導入

②南部保健センターの開館・運営

【市南部エリアの身近な保健・健康づくりの拠点として、 南部保健センターを開館】

予算 6,734千円

市の南部地域を管轄する保健センターを開館・運営

- ・ 所在地：上津一丁目（上津市民センター西側）
- ・ 延床面積：約576㎡
- ・ 主な機能：保健センター、地域包括支援センター

③オープンスペースの運営支援

【オープンスペース運営に対する補助金を新設】

予算 1,000千円【新規】

障害福祉関係機関やNPO法人等が開設・運営するオープンスペースに対し経費の一部を助成（3年間限定）

④見守りネットワークの構築

【市民との協働で地域の高齢者などの見守り活動を開始】

地域の高齢者などの孤立防止を図るため、宅配事業者などと協力して「見守りネットワーク」を構築

予算 1,208千円【新規】

見守りネットワーク協議会（仮称）を設立し、見守り活動の検討やネットワーク化を図る

4. 二大プロジェクトの着実な推進

(1) (仮称) 総合都市プラザ整備事業

平成27年度の開館を目指し、再開発組合と市により本体工事に着手するとともに、プラザ整備を契機として、文化芸術の振興、広域交流促進、街なかの賑わい創出のためのプレ事業に取り組む

予算 6, 171, 397千円

- ・ 8番街区再開発事業費補助金、参加組合員負担金
- ・ 9番街区建設工事
- ・ 機運醸成事業



(仮称) 総合都市プラザ完成イメージパース

※これは全体のイメージを示すものであり、今後変更になる可能性があります。

(2) 北部一般廃棄物処理施設建設事業

ごみの市域内処理の原則という自治体の責務への対応と南北2ヶ所による長期安定処理体制の確立を実現するため、平成28年度稼動に向け、新しい焼却施設の建設及び付帯施設の設計等に着手する

予算 380, 478千円

- ・ 施設全体基本設計
- ・ 焼却施設設計・建設
- ・ 付帯施設（管理棟、リサイクルセンター、啓発施設）実施設計
- ・ 上下水道管敷設



北部一般廃棄物処理施設完成イメージパース

※これは全体のイメージを示すものであり、今後変更になる可能性があります。

5. 健全な財政運営の確保

(1) 財源効率の向上

①国の補正予算等への対応

【前倒し効果：一般財源約7.6億円の減、及び地域の元気臨時交付金の獲得】

財源の効率化を図るため、国の補正予算等で措置された交付金や地方債を最大限に活用し、平成25年度予算の一部を、平成24年度3月補正予算に前倒し計上

3月補正予算への前倒し計上額	8,544,020千円
(財源内訳) 国交付金等	3,474,060千円
補正予算債等	4,579,300千円
その他	149,733千円
一般財源	340,927千円

※ この他、国交付金事業に係る地方負担分の約80%に地域の元気臨時交付金が交付される予定

(2) 財務体質の強化

①財政調整基金への積立

【財政調整基金の標準財政規模に占める割合：9.1%程度を確保】

今後の中期的な財政運営に備えるため、平成24年度の決算見込を踏まえ、剰余金の見込額の一部を財政調整基金に積み立てる

予算	1,430,000千円
財政調整基金積立金を3月補正予算※に計上	
(※3月補正予算前倒し計上分には含まない)	
⇒ 残高見込額	61.3億円へ
(H24年度末残高見込額 47億 + 14.3億 = 61.3億円)	

4. 新規事業

平成25年度の新規事業は、保育士処遇改善臨時特例事業費補助金、グリーンアジア国際戦略総合特区事業推進交付金など 53件、1,692,638千円です。

主な新規事業	予算額 (単位：千円)	事業内容
オープンスペース支援 補助金	1,000	精神障害者等の交流・仲間づくりや日中の居場所づくりとなるオープンスペースの設置を行う団体等に対し、運営費の一部を助成。
見守りネットワーク推進事業	1,208	「見守りネットワーク協議会（仮称）」を立ち上げ、孤立防止に向けた取組みの検討やネットワーク化を図る。
保育士処遇改善 臨時特例事業費補助金	140,605	保育士の処遇改善のための助成を行い、待機児童を解消するための課題の一つである保育士の確保を図る。
保育士・保育所支援センター 開設等事業	3,479	潜在保育士と人材を求めている保育所向けに相談・情報提供窓口を設置し、待機児童を解消するための課題の一つである保育士の確保を図る。
スローフード全国大会 事業費補助金	2,000	12月に久留米市で開催されるスローフード全国大会に対し、事業費の一部を助成。
農業振興地域整備計画 策定事業	12,317	優良農地の確保、農地の有効利用を計画的に推進するため、新たに農業振興地域整備計画の策定を行う。
買物支援調査研究事業	4,800	市民の買物の実態や店舗・病院等の目的地までの移動手段等についての調査研究。
グリーンアジア国際戦略 総合特区事業推進交付金	114,032	グリーンアジア国際戦略総合特区の指定区域で、企業の生産・研究開発等にかかる設備投資を支援。
梅林寺地下道補修事業 ※	67,000	老朽化した梅林寺地下道の補修設計及び工事を実施。
からくり儀右衛門展 開催費補助金	24,875	からくり儀右衛門こと田中久重が、久留米藩に招聘されて150年を迎えることを記念して開催される「からくり儀右衛門展」の開催費の一部を助成。
石橋文化ホール・文化会館 改修事業	246,513	耐震補強工事をはじめとし、外壁改修やバリアフリー化等の工事を行う。
全国高等学校総合体育大会 補助金	13,117	北部九州4県を舞台に開催される平成25年度全国高等学校総合体育大会の女子バレーボール競技大会の開催費の一部を助成。

※ 梅林寺地下道補修事業は、平成25年度当初予算及び平成24年度3月補正予算に計上。

その他の事業は、平成25年度当初予算に計上。

【過去の新規事業の状況】

年度	件数	事業費	主なもの
平成 2 4 年度	91 件	2, 519, 160 千円	キラリ輝く市民活動活性化事業 50, 390 千円 市民センター整備事業 1, 101, 766 千円 (仮称)世界のツバキ館整備 59, 490 千円 教育センター等整備事業 64, 888 千円
平成 2 3 年度	55 件	1, 790, 266 千円	(仮称)南部保健センター建設事業 190, 990 千円 新事業展開支援資金制度の新設 297, 000 千円 六ツ門地区再整備事業 69, 157 千円
平成 2 2 年度	68 件 (67 件)	7, 374, 198 千円 (1, 228, 833 千円)	子ども手当 6, 145, 365 千円
平成 2 1 年度	61 件	535, 633 千円	学童保育所整備(3 箇所) 86, 172 千円
平成 2 0 年度	88 件 (86 件)	4, 541, 725 千円 (1, 488, 051 千円)	後期高齢者医療事業負担金・特別会計繰出金 3, 053, 674 千円

* 下段()書きは、国の制度変更など特殊要因を除いた件数・事業費を記入しています。

* 新規事業は「平成 2 5 年度予算の概要 P 2 0 ～ P 7 6」に、【新規】と表示しています。

5. 財政状況

平成25年度当初予算時点における主要4基金※の活用額は、前年同額の30億円と
しています。なお、決算時点での基金取り崩し額が極力少なくなるよう、予算執行にお
いてはさらなる創意工夫を図り、事務事業の経費節減に努めます。

また、市債の発行にあたっては、交付税措置のある有利な地方債の活用を図り、実質
的な市債残高の抑制に努めます。

※主要4基金とは、財政調整基金・都市建設基金・減債基金・土地開発基金のことです。

【基金の状況】

項 目	24年度末見込	25年度積立額	25年度取崩計画	25年度末見込
基金合計	239億1千万円	5億1千万円	37億9千万円	206億3千万円
うち主要4基金	121億2千万円	2億2千万円	30億円	93億4千万円

【市債の状況】

項 目	24年度末見込	25年度借入額	25年度償還額	25年度末見込
市債残高	1,299億2千万円	154億1千万円	113億5千万円	1,339億8千万円
うち臨時財政対策債	384億9千万円	57億7千万円	18億1千万円	424億5千万円
差し引き通常債等	914億3千万円	96億4千万円	95億4千万円	915億3千万円

*臨時財政対策債は、その償還額について地方交付税で全額措置される。

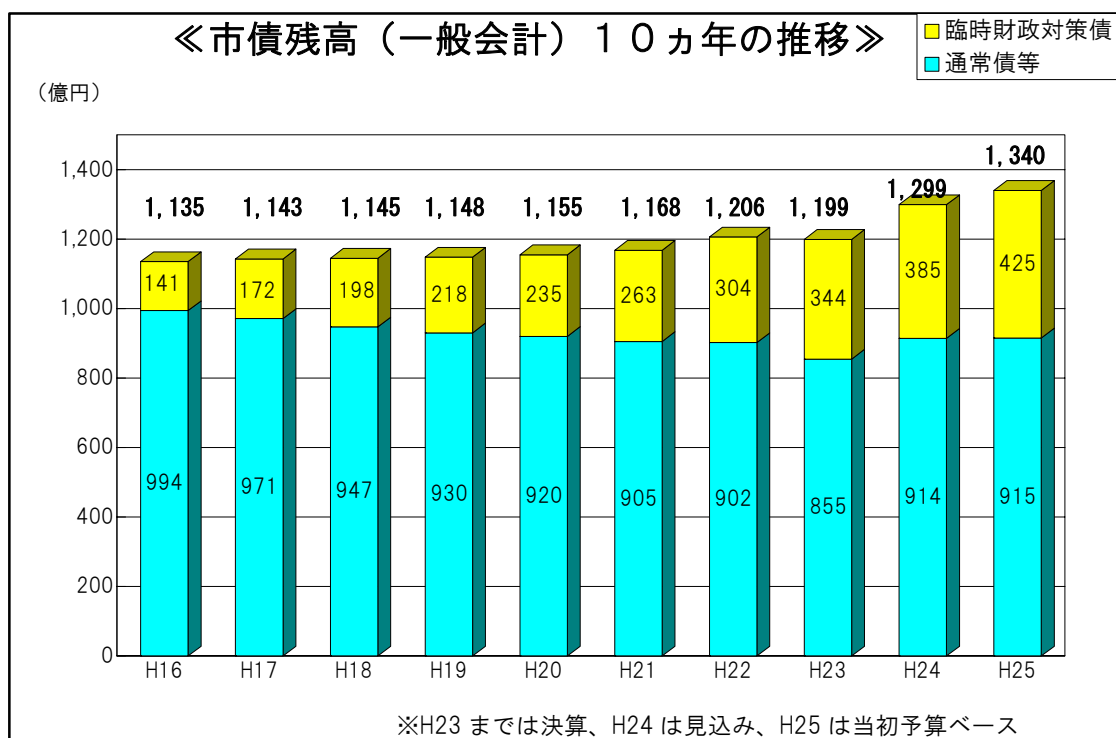
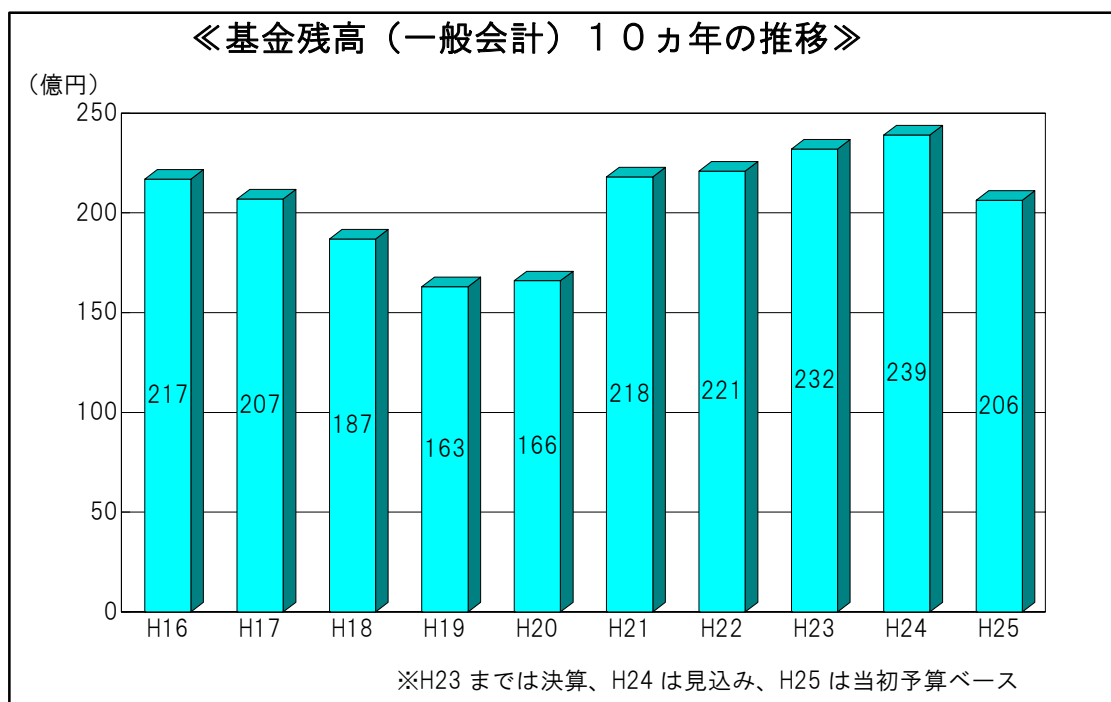
*平成25年度末の市債残高見込は、市民一人あたり約44万円。

*なお、臨時財政対策債を除く実質的な負担は、市民一人あたり約30万円。

(平成25年1月1日人口 305,377人で算定)

○地方債区分ごとの借入状況(当初予算ベース)

地方債区分	24年度予算	25年度予算	増減
建設地方債	89億6千万円	96億4千万円	6億8千万円
通常債	36億9千万円	31億3千万円	△5億6千万円
合併特例債	52億7千万円	65億1千万円	12億4千万円
借換債	—	—	—
臨時財政対策債	59億1千万円	57億7千万円	△1億4千万円
合 計	148億7千万円	154億1千万円	5億4千万円



6. 予算の姿

(1) 財政規模の推移

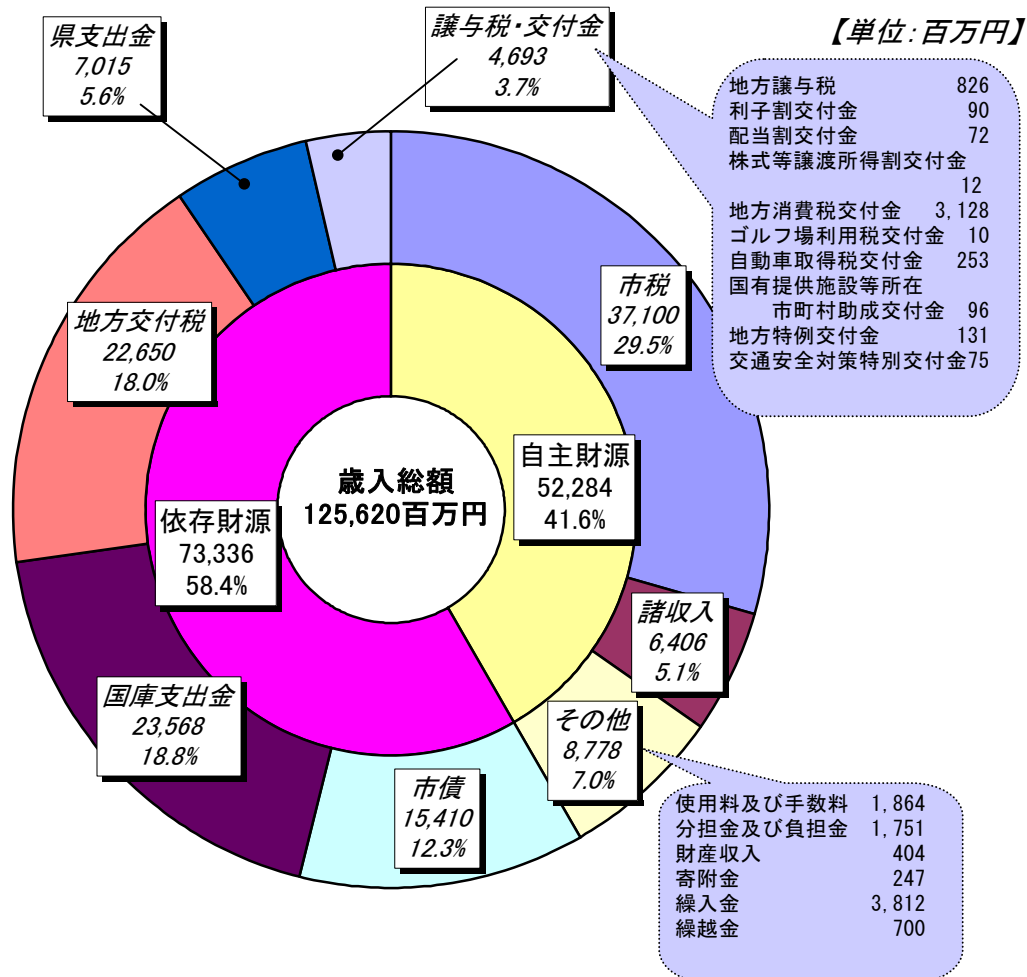
(単位:千円,%)

区 分		平成25年度 当初予算額(A)	平成24年度 当初予算額(B)	比 較	
				増減額(A-B)	増減率
久留米市予算総額		226,221,000	223,313,000	2,908,000	1.3
一 般 会 計		125,620,000	124,610,000	1,010,000	0.8
特 別 会 計	国民健康保険事業	37,202,000	36,500,000	702,000	1.9
	競輪事業	16,640,000	16,620,000	20,000	0.1
	中央卸売市場事業	306,000	332,000	-26,000	-7.8
	住宅新築資金等貸付事業	22,000	22,000	0	0.0
	下水道事業	11,135,000	11,046,000	89,000	0.8
	市営駐車場事業	17,000	14,000	3,000	21.4
	介護保険事業	23,715,000	21,960,000	1,755,000	8.0
	簡易水道事業	37,000	28,000	9,000	32.1
	地方卸売市場事業	7,000	11,000	-4,000	-36.4
	農業集落排水事業	203,000	769,000	-566,000	-73.6
	特定地域生活排水処理事業	204,000	184,000	20,000	10.9
	後期高齢者医療事業	3,746,000	3,620,000	126,000	3.5
	母子寡婦福祉資金貸付事業	139,000	137,000	2,000	1.5
	計	93,373,000	91,243,000	2,130,000	2.3
公 営 企 業 会 計	水道事業会計	7,228,000	7,460,000	-232,000	-3.1
	計	7,228,000	7,460,000	-232,000	-3.1

(2) 一般会計歳入

(単位:千円,%)

区 分	平成25年度当初予算額		平成24年度当初予算額		対前年度 伸 率
		構成比		構成比	
1 市税	37,100,004	29.5	36,004,004	28.9	3.0
2 地方譲与税	826,000	0.6	870,000	0.7	-5.1
3 利子割交付金	90,000	0.1	107,000	0.1	-15.9
4 配当割交付金	72,000	0.0	58,000	0.1	24.1
5 株式等譲渡所得割交付金	12,000	0.0	18,000	0.0	-33.3
6 地方消費税交付金	3,128,000	2.5	3,176,000	2.5	-1.5
7 ゴルフ場利用税交付金	10,000	0.0	10,000	0.0	0.0
8 自動車取得税交付金	253,000	0.2	269,000	0.2	-5.9
9 国有提供施設等所在市町村助成交付金	96,000	0.1	85,000	0.1	12.9
10 地方特例交付金	131,000	0.1	123,000	0.1	6.5
11 地方交付税	22,650,000	18.0	23,269,000	18.7	-2.7
12 交通安全対策特別交付金	75,000	0.1	82,000	0.1	-8.5
13 分担金及び負担金	1,750,560	1.4	1,639,601	1.3	6.8
14 使用料及び手数料	1,863,737	1.5	1,861,040	1.5	0.1
15 国庫支出金	23,568,374	18.8	22,646,419	18.2	4.1
16 県支出金	7,014,501	5.6	6,862,371	5.5	2.2
17 財産収入	404,172	0.3	400,196	0.3	1.0
18 寄附金	247,050	0.2	27,050	0.0	813.3
19 繰入金	3,812,211	3.0	3,892,032	3.1	-2.1
20 繰越金	700,000	0.6	700,000	0.6	0.0
21 諸収入	6,406,491	5.1	7,643,487	6.1	-16.2
22 市債	15,409,900	12.3	14,866,800	11.9	3.7
合 計	125,620,000	100.0	124,610,000	100.0	0.8

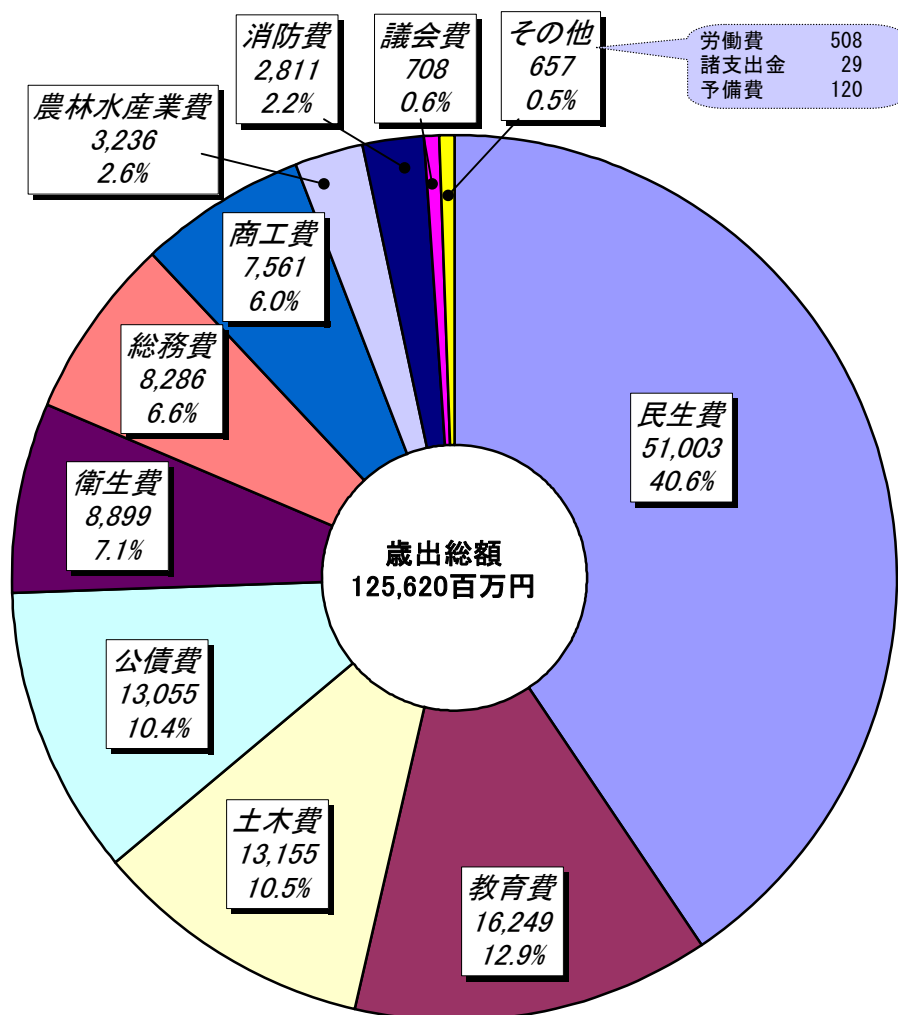


(3) 一般会計歳出（目的別）

(単位:千円,%)

区 分	平成25年度当初予算額		平成24年度当初予算額		対前年度 伸 率
		構成比		構成比	
1 議会費	707,887	0.6	729,901	0.6	-3.0
2 総務費	8,286,025	6.6	10,054,441	8.1	-17.6
3 民生費	51,002,659	40.6	49,115,290	39.4	3.8
4 衛生費	8,899,031	7.1	10,053,215	8.1	-11.5
5 労働費	508,129	0.4	386,578	0.3	31.4
6 農林水産業費	3,236,258	2.6	3,210,646	2.6	0.8
7 商工費	7,561,047	6.0	8,430,555	6.7	-10.3
8 土木費	13,154,809	10.5	14,644,037	11.7	-10.2
9 消防費	2,810,988	2.2	2,957,033	2.4	-4.9
10 教育費	16,249,295	12.9	12,193,647	9.8	33.3
11 災害復旧費	2	0.0	2	0.0	0.0
12 公債費	13,055,023	10.4	12,686,854	10.2	2.9
13 諸支出金	28,847	0.0	27,801	0.0	3.8
14 予備費	120,000	0.1	120,000	0.1	0.0
合 計	125,620,000	100.0	124,610,000	100.0	0.8

【単位:百万円】

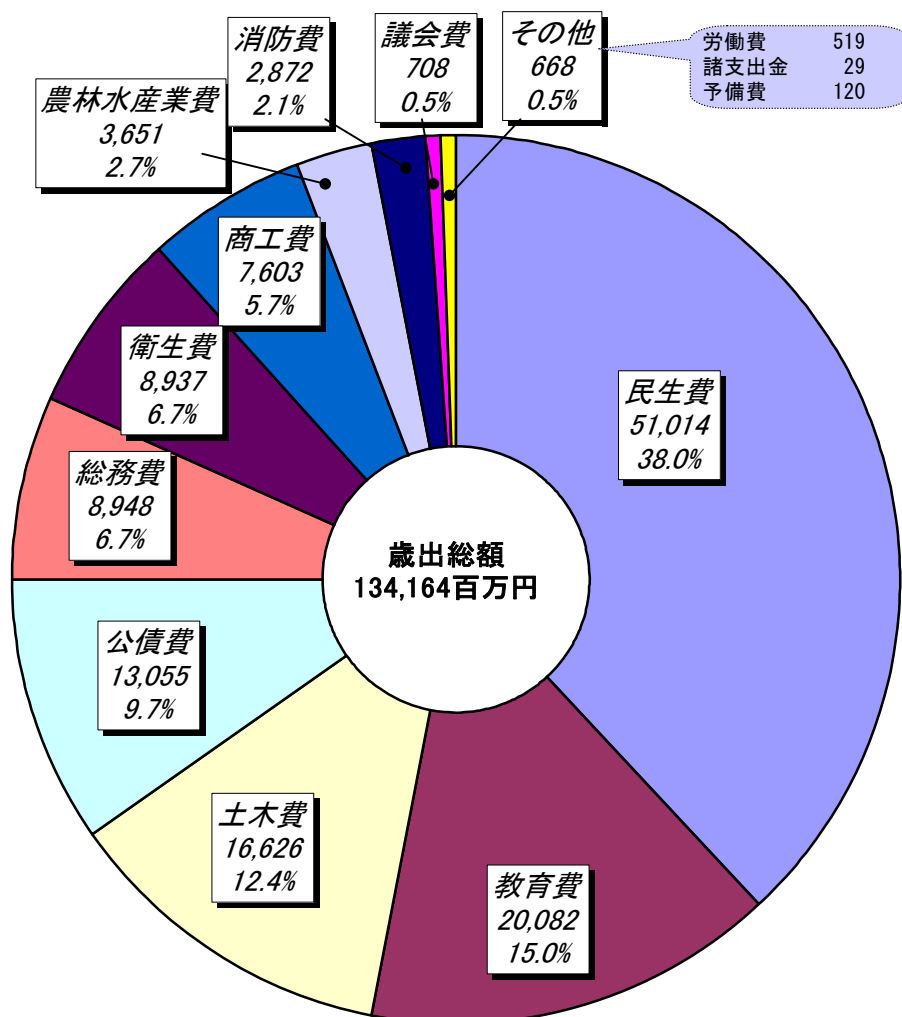


（３－２）一般会計歳出（目的別）【H24年度3月補正前倒し計上分含む】

（単位：千円，％）

区 分	平成25年度当初 ＋3月補正前倒し		平成24年度当初 ＋3月補正前倒し		対前年度 伸 率
		構成比		構成比	
1 議会費	707,887	0.5	729,901	0.6	-3.0
2 総務費	8,948,356	6.7	10,130,709	8.0	-11.7
3 民生費	51,013,976	38.0	49,115,290	38.9	3.9
4 衛生費	8,936,721	6.7	10,053,215	8.0	-11.1
5 労働費	518,715	0.4	387,581	0.3	33.8
6 農林水産業費	3,651,436	2.7	3,324,391	2.6	9.8
7 商工費	7,602,992	5.7	8,430,555	6.7	-9.8
8 土木費	16,626,102	12.4	14,644,037	11.6	13.5
9 消防費	2,872,440	2.1	2,957,033	2.4	-2.9
10 教育費	20,081,523	15.0	13,544,507	10.7	48.3
11 災害復旧費	2	0.0	2	0.0	0.0
12 公債費	13,055,023	9.7	12,686,854	10.1	2.9
13 諸支出金	28,847	0.0	27,801	0.0	3.8
14 予備費	120,000	0.1	120,000	0.1	0.0
合 計	134,164,020	100.0	126,151,876	100.0	6.3

【単位：百万円】

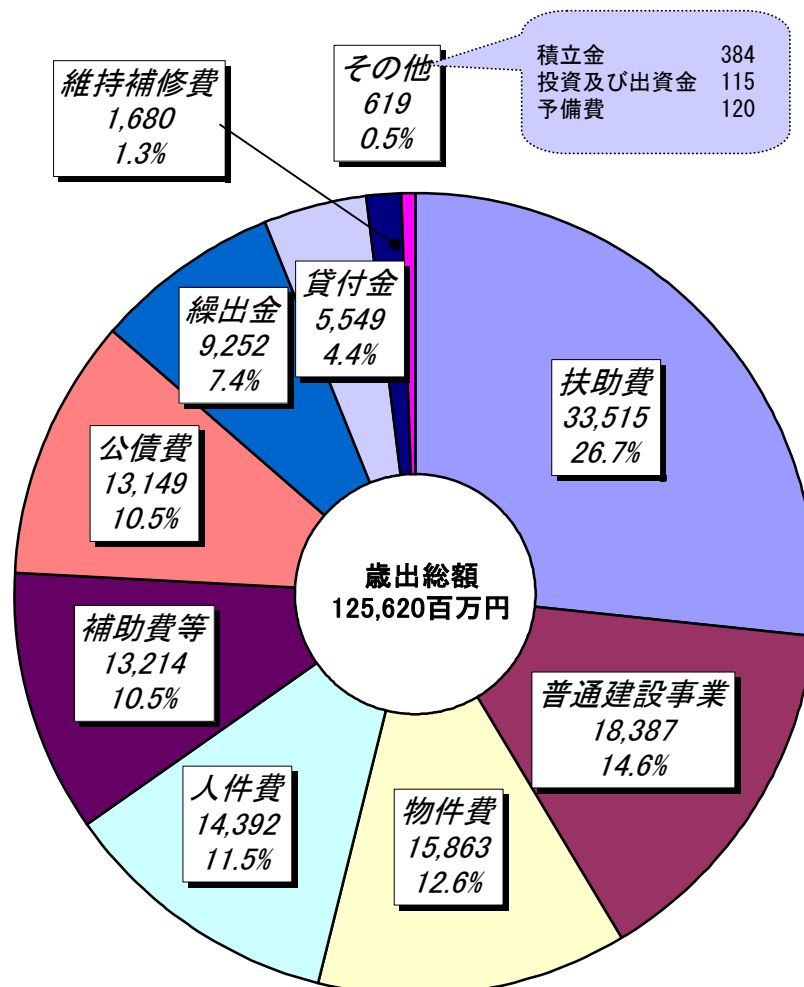


(4) 一般会計歳出（性質別）

(単位:千円,%)

区 分	平成25年度当初予算額		平成24年度当初予算額		対前年度 伸 率
		構成比		構成比	
人件費	14,392,521	11.5	14,808,260	11.9	-2.8
物件費	15,862,661	12.6	15,431,630	12.4	2.8
維持補修費	1,679,883	1.3	1,825,334	1.5	-8.0
扶助費	33,515,078	26.7	32,029,119	25.7	4.6
補助費等	13,214,288	10.5	12,811,396	10.3	3.1
公債費	13,148,956	10.5	13,080,782	10.5	0.5
積立金	384,196	0.3	165,775	0.1	131.8
投資及び出資金	114,435	0.1	64,014	0.1	78.8
貸付金	5,548,960	4.4	6,533,780	5.2	-15.1
繰出金	9,251,976	7.4	9,107,748	7.3	1.6
普通建設事業	18,387,044	14.6	18,632,160	14.9	-1.3
災害復旧事業	2	0.0	2	0.0	0.0
予備費	120,000	0.1	120,000	0.1	0.0
歳 出 合 計	125,620,000	100.0	124,610,000	100.0	0.8

【単位:百万円】



(4-2) 一般会計歳出（性質別） 【H24年度3月補正前倒し計上分含む】

(単位:千円,%)

区 分	平成25年度当初 +3月補正前倒し	構成比	平成24年度当初 +3月補正前倒し	構成比	対前年度 伸 率
人件費	14,392,521	10.7	14,808,260	11.7	-2.8
物件費	15,922,119	11.9	15,431,630	12.2	3.2
維持補修費	1,855,033	1.4	1,825,334	1.4	1.6
扶助費	33,515,078	25.0	32,029,119	25.4	4.6
補助費等	13,237,788	9.8	12,811,396	10.2	3.3
公債費	13,148,956	9.8	13,080,782	10.4	0.5
積立金	384,196	0.3	165,775	0.1	131.8
投資及び出資金	114,435	0.1	64,014	0.1	78.8
貸付金	5,548,960	4.1	6,533,780	5.2	-15.1
繰出金	9,267,960	6.9	9,107,748	7.2	1.8
普通建設事業	26,656,972	19.9	20,174,036	16.0	32.1
災害復旧事業	2	0.0	2	0.0	0.0
予備費	120,000	0.1	120,000	0.1	0.0
歳 出 合 計	134,164,020	100.0	126,151,876	100.0	6.3

【単位:百万円】

